



平成 2 3 年度

## 群馬医療福祉大学公開講座



主催 群馬医療福祉大学  
後援 前橋市 前橋市教育委員会 藤岡市 群馬県社会福祉協議会 上毛新聞社 (株)  
群馬テレビ (株)

### 学長挨拶

21世紀の日本社会では、東日本大震災の復興や少子高齢社会への対応が間に合わず、その対策が喫緊に迫られています。

このような社会状況の中で、本学は、あらゆる人々が人生のどこかで関わるであろう福祉と医療を大きな柱としながら、社会の変化を敏感に察知し、常に社会のニーズに対応できる人材を育成し、知的・人的資源を積極的に地域に輩出しています。

さらに、本学では生涯にわたって学ぶべき場所として、専門的な知識をもつ教授陣が、学術的かつ体験的な研究成果を、学生だけでなく一般の人々に対しても、分かりやすく定期的に公開講座を開催し発信しています。第1回目は特別企画として、本学の教育理念の一環であるボランティア活動が、この度の震災で、学生、教職員、前橋市、福島県内施設の方々との連携により、大きな役割を果たしたことが、NHKでの放映や各紙等で報道されたことを通して、記念講演や「シンポジウム」を催します。

### 公開講座について

本講座は、本学における教育・研究の成果を広く社会に開放し、地域社会の福祉と医療の向上に資することを目的に実施しております。

本年度も大学院の社会福祉学研究科、大学の社会福祉学部、看護学部、短期大学部の介護福祉学科、大学附属リハビリ専門学校(平成24年度よりリハビリテーション学部開設予定)の教員等が講師として、講座を開講いたしました。

本講座案内をご参照いただき、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

※初日のシンポジウムは定員が250名、それ以外の講座は、定員が100名となります。

公開講座会場：群馬医療福祉大学<前橋キャンパス>  
〒371-0823 群馬県前橋市川曲町191-1番地



平成23年度 群馬医療福祉大学公開講座一覧

F A X 送 信 票

受講料：無料

11月19日(土) 12:30~13:00 開講式(群馬医療福祉大学学長)			
開催日時	講座名	講師名	講義概要
11月19日(土) 13:00~14:30	東日本大震災 災害復興シンポジウム~その時 現場では何がおこっていたのか 小名浜ときわ苑では	石橋俊一(司会) (客員教授)	被災地の経験から学ぶべきこと、そして私たちに何ができるのかをテーマに被災地いわき市の介護老人保健施設小名浜ときわ苑、前橋市社会福祉協議会の協力を経てシンポジウムを開催いたします。
11月22日(火) 18:30~20:00	エコノミーシート症候群と予防体操	小島俊文(講師)	震災後の避難所生活では不活発になるため血流が悪化し、十分な水分補給ができずに血液が濃くなり、静脈血栓症候群(エコノミークラス症候群)を起しやすくなるといわれています。本講座では静脈血栓症候群の予防体操を体験していただきます。
11月25日(金) 18:30~20:00	日本の治安は悪化したのか~誤った常識が日本をダメにする~	大野俊和(教授)	治安の悪化が叫ばれていますが本当なのでしょうか。高齢化社会と言われていますが私たちはちゃんと理解しているのでしょうか。この点について、社会心理学や犯罪社会学の観点からお話しします。
11月29日(火) 18:30~20:00	子育ての節目節目の大切さ~幼小中の接続を中心に~	時田詠子(講師)	小学校や中学校入学後、集団行動や友達作りができなかったり、不登校やいじめが増加したりするという小1プロブレム、中1ギャップが全国的な問題となっています。親として、そのような問題をいかに理解し、対処すべきかをお話しさせていただきます。
12月2日(金) 18:30~20:00	超高齢化社会を迎えて、高齢者をどう支えていったらいいのか	関口喜久代(教授)	日常生活をする上で、「移動」という行為は、生活そのものであります。介護を必要としている人は「安全で、安楽な、その人なりの方法」生活をしたいと考えており、車椅子での移乗・移動介護を中心とした知識と技術を紹介します。
12月6日(火) 18:30~20:00	ギターで手遊び・歌遊び♪~遊びの中で育つ力~	田中輝幸(助教)	幼児の遊びを実演しながら、遊びの中で育つ力について、学びます。高校生や現役保育者の皆さんにとっても、明日からの保育やボランティア活動の中で、すぐに使える遊びを紹介します。また子育て世代の皆さんにも、手軽な親子ふれあい遊びを紹介します。
12月9日(金) 18:30~20:00	長寿社会を生きるということ~高齢者心理学の観点から~	島内晶(准教授)	現在の日本において、長生きをすることは、多くの人にとって、ごく自然なことになってきています。この社会で、高齢者と共に暮らす私たちは、何を知識として身につけておくべきなのでしょうか。高齢者心理学の観点から、検討します。
12月13日(火) 18:30~20:00	子どもの緊急時対応について	西山智春(教授)	子どもに起こりやすい事故やけが等の理解と対処法(応急手当)、子どもの心肺蘇生法及びAEDの使い方について実演しながらお話しします。
12月17日(土) 13:30~15:00	昌賢公と本学の建学精神	中田 勝(顧問教授)	本学の遠祖・昌賢公の人となり、本学の建学精神について、九流十家の図書と諸書を渉獵して、夫々に道標を立て、社会に寄与する人々の有称について論ずるものがあります。

12月17日(土) 15:30~16:00 修了式(修了証書を授与します)

平成23年度群馬医療福祉大学公開講座申込書

		平成	年	月	日
(フリガナ)氏名		性別	男・女	年齢	
住所	〒				
電話番号		Eメール アドレス			
職業					
今後、群馬医療福祉大学公開講座に関わる案内の送付を希望されますか？(『平成24年度群馬医療福祉大学公開講座』冊子等)		希望する ・ 希望しない			

※受講料：無料

上記のとおり、群馬医療福祉大学公開講座に申し込みます

F A X 送信先 群馬医療福祉大学 エクステンション・センター 担当：白石

申込先F A X 番号：027-254-0294

※上記、記入事項で得た受講者の個人情報、本学公開講座に係る事務以外には、使用いたしません。

なお、本講座へのお問い合わせ、ご希望等がございましたら遠慮なくご連絡ください。

TEL：027-253-0294(公開講座担当係 白石宛)

Eメール：shiraishi@shoken-gakuen.ac.jp